

令和3年度（2021年度）神戸大学大学院国際文化学研究科

博士課程前期課程入学試験の実施方針について（第1報）

本研究科における博士課程前期課程入学試験について、現在のところ募集要項に記載のとおり本研究科を試験会場とした入学試験（対面入試）を実施予定です。

しかしながら、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況により、対面入試の実施が困難な場合がありえることから、対面入試の実施が困難な場合の入学試験の実施方針をお知らせいたします。また、あわせて対面入試における（一般的）周知事項をお知らせいたします。本入試に関わる重要事項については、本研究科ウェブサイトでお知らせしますので、頻繁に確認をお願いします。

【対面入試の実施が困難な場合】

1. 入学試験の実施方法について

対面入試の実施が困難な場合は、オンライン入試を実施します。

2. 試験期日について

オンライン入試を実施する場合も、試験期日は変更せず、募集要項に記載のとおり以下の日程で行います。

令和2年11月21日（土）、22日（日）

3. 試験場について

オンライン入試を実施する場合は、募集要項に記載の試験場に訪れる必要はありません。オンライン入試を受験する際に必要となる通信環境等の詳細は、後述の「4. オンライン入試の詳細及び入学試験実施方法の決定時期について」のお知らせの中で記載しますが、一般的に遠隔授業を受講する際に必要とされる端末や通信環境の整備を進めておいてください。

4. オンライン入試の詳細及び入学試験実施方法の決定時期について

オンライン入試の内容の詳細及び入学試験実施方法（対面入試もしくはオンライン入試のいずれで実施するか）決定時期については、今後詳細が決定した時点で、直ちに本研究科ウェブサイトでお知らせいたします。遅くとも令和2年10月20日（火）までにはお知らせします。また、10月20日以降に対面による入試が急遽実施できない状況になる場合は、オンライン入試を行うことを速やかに受験者へお知らせします。

【対面入試の際の一般的周知事項について】

募集要項のとおり対面入試を実施する際の（一般的）周知事項は以下のとおりです。

1. 体調管理について

日ごろからできるかぎり体調管理に努めるとともに体調不良時には外出を控え、病状に応じて医療機関を受診してください。

新型コロナウイルス感染症が疑われる場合は、帰国者・接触者相談センター等に相談してください。新型コロナウイルスへの罹患により療養や自宅待機が必要となった場合は、受験することができません。（その場合において追試験の実施は予定していません。）

2. 試験当日について

来学前は体温測定を行ってください。

来学時・試験時にはマスクの着用、公共交通機関利用時等における身体的距離の確保をお願いします。

3. 試験会場について

発熱（一般的に37.5℃以上）のある場合、もしくは発熱や風邪の症状がある旨を申し出た場合は別室受験となります。

会場内に手指消毒液を設置しますので、うがい・手洗いを含め、感染症対策をお願いします。

マスクについては、試験中も着用をお願いします。なお、本人確認のため試験監督が一時に外すよう指示することがあります。

4. 試験室について

なるべく受験者の間隔をあけて座席を配置します。

試験時間中、適宜試験室の換気を行います。

受験者が試験中頻繁に咳き込む等の場合は、監督者の判断で別室受験とする場合があります。

試験監督者等についても、マスクを着用し、別室受験室においてはフェイスシールド、防護服等を着用します。